

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-217189

(43)公開日 平成8年(1996)8月27日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	府内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 5 D 88/54			B 6 5 D 88/54	
A 6 2 C 3/02			A 6 2 C 3/02	
B 6 5 D 83/00			B 6 5 D 88/12	Z
88/12			88/00	H

審査請求 有 請求項の数3 FD (全5頁)

(21)出願番号 特願平7-50510

(22)出願日 平成7年(1995)2月15日

(71)出願人 594155883

小林 隆

神奈川県足柄上郡開成町吉田島2875-16

(72)発明者 小林 隆

神奈川県足柄上郡開成町吉田島2875-16

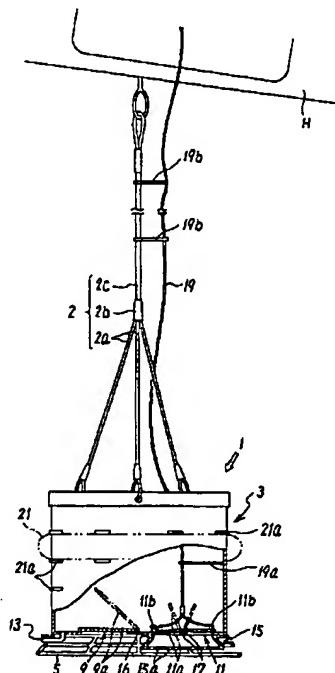
(74)代理人 弁理士 林 宏 (外3名)

(54)【発明の名称】 消火用パケット

(57)【要約】

【目的】 大容量の水を短時間に確保して安全に輸送することができ、且つ効率よく火災現場に散水することができるような消火用パケットを提供する。

【構成】 吊下ワイヤ2が接続されたパケット本体3の底面に取水用チャッキバルブ9aを備えた取水口9と、如雨露15及び散水用チャッキバルブ11aを備えた散水口11とを設ける。パケット本体3の下部に槽底設備の保護部材を兼ねた脚部5を設ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】パケット本体に吊下ワイヤが接続されてなる消火用パケットであり、

パケット本体の底面に、外部からの水圧によりパケット本体の内側に開いてパケット本体内に水を取り込む取水用チャッキバルブを備えた取水口と、開口部の下方に散水用の如雨露を備え、遠隔開閉操作をするための操作ワイヤが接続された散水用チャッキバルブを備えた散水口とを設け、

上記パケット本体の下部に、上記取水用チャッキバルブ及び散水用チャッキバルブを含む槽底設備の保護部材を兼ねた脚部を設けた、ことを特徴とする消火用パケット。

【請求項2】請求項1に記載の消火用パケットにおいて、

上記パケットの周面に設けられた取付枠に、上下に位置調整可能な水位調整浮き袋を取り付けた、ことを特徴とする消火用パケット。

【請求項3】請求項1または2に記載の消火用パケットにおいて、

上記パケットに、生活水の給水設備を設けた、ことを特徴とする消火用パケット。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、山林火災、都市火災等において、ヘリコプター等によって空中から水ないし消火剤を散布するための消火用パケットに関するものであり、さらには、ヘリコプターの機動力をを利用して、災害地等の生活水が不足がちな場所に生活水を供給するための緊急給水タンク等にも利用できる消火用パケットに関する。

【0002】

【従来の技術】火災の際にヘリコプターで輸送して使用される消火用のパケットは従来から公知であるが、従来の消火用のパケットは、一般に山林火災に使用されるものであり、それゆえ、必ずしも都市火災の消火に適しているとはいはず、都市火災においても効率よく安全に消火ができるような消火用のパケットが望まれている。また、地震等の災害が起った場合、水道が分断されることによる生活水の不足が問題となり、比較的短時間で長距離を移動できるヘリコプター等の空輸手段によって、大容量の生活水を迅速に、且つ安全に被災地に輸送できるようになることが望まれている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明の技術的課題は、大容量の水をできるだけ短時間に確保して安全に輸送することができ、且つ効率よく火災現場に散水することができるような消火用パケットを提供することにある。また、本発明の他の技術的課題は、ヘリコプターの吊下できる重量に応じて、パケット内に取り込む水の量

を適宜調節できるような消火用パケットを提供することにある。本発明の他の技術的課題は、災害等によって生活水が不足がちな地域に、迅速に且つ安全に生活水を供給することができるような消火用パケットを提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明の消火用パケットは、パケット本体に吊下ワイヤが接続されてなり、該パケット本体の底面に、外部からの水圧によりパケット本体の内側に開いてパケット本体内に水を取り込む取水用チャッキバルブを備えた取水口と、開口部の下方に散水用の如雨露を備え、遠隔開閉操作をするための操作ワイヤが接続された散水用チャッキバルブを備えた散水口とを設け、上記パケット本体の下部に、上記取水用チャッキバルブ及び散水用チャッキバルブを含む槽底設備の保護部材を兼ねた脚部を設けたことを特徴とするものである。また、上記パケットの周面に設けられた取付枠に、上下に位置調整可能な水位調整浮き袋を取り付けることができ、さらに、上記パケットに、蛇口等の生活水の給水設備を設けることができる。

【0005】

【作用】上記構成を有する消火用パケットは、ヘリコプターから吊り下げて、海や河川等の水面上に下ろすことにより、取水用チャッキバルブが外部からの水圧によって自動的に上記パケットの内側に開いて取水口より水を取り込むことができ、しかるのちに、上記パケットを引き上げると、内部の水の水圧によって取水用チャッキバルブが自動的に閉じて、該パケット内に水が満たされる。

【0006】このようにして、ヘリコプターの機動力を利用することにより、効率よく、確実に大容量の水を火災現場に輸送することができ、消火の際には、散水用チャッキバルブに接続されたワイヤのヘリコプターからの遠隔開閉操作により、火災地点への集中的な散水が可能である。

【0007】また、上記パケットの周面に設けられた取付枠に、上下に位置調整可能な水位調整浮き袋を取り付け、該水位調整浮き袋をヘリコプターが吊り上げることができることにより、所望の水量を取り込み可能な位置に調整することにより、所望の水量がパケット内に取り込まれる。

【0008】さらに、上記パケットの下方に槽底設備の保護部材を兼ねた脚部を設けているため、地上への設置も可能であり、それゆえ、上記パケットの側壁に蛇口などの給水設備を設けることにより、緊急用の貯水タンクに利用することもできる。

【0009】そのうえ、散水用チャッキバルブの開口部に設けられた如雨露のかわりに、自由に屈曲可能な給水管を接続し、ヘリコプターで建物の屋上に設置された高架水槽に水を送ることにより、断水している建物に生活

水を供給することができる。

【0010】

【実施例】図1及び図2は本発明に係る消火用パケットの一実施例を示すものであり、この消火用パケット1は、ヘリコプターHから下ろされた吊下ワイヤ2に、上端開口の略円筒状のパケット本体3を接続し、該パケット本体3の下方に脚部5を設けたものである。

【0011】上記パケット本体3は、その上端にヘリコプター等で高所から吊り下げるための複数のサブワイヤ2aを周縁上に等間隔に接続しており、接続部材2bを介して、一本のメインワイヤ2cによってヘリコプターHから吊下される。また、上記パケット本体3の底面には、該パケット本体3内に水を取り込むための取水用チャッキバルブ9aを設けた略半円形の取水口9と、取り込んだ水を散水するための散水用チャッキバルブ11aを設けた略円形の散水口11と、取り込んだ水を生活水として利用する際に使用する蛇口13とが設けられており、上記散水口11の下方には、水を火災現場に効率よく散水するための多数の散水穴15aを有する如雨露15が取り付けられている。

【0012】上記取水用チャッキバルブ9aは、上記パケット1を水面上に下ろすと外部からの水圧によって、略半円形の直径部分を軸部16として、自動的にパケット本体3の内側に開いて該パケット本体3内に水を取り込むようになっており、上記パケット本体3内に所望の量の水が取り込まれた後に、上記パケット1を水中から引き上げると、パケット本体3内に取り込まれた水の水圧によって上記取水用チャッキバルブ9aが自動的に閉じるようになっている。なお、取水用チャッキバルブ9aは上記構造に限るものではなく、同様の機能を有する他の構造のものを用いることができる。

【0013】また、上記散水用チャッキバルブ11aは、略半円形の直径部分を軸部17として、該軸部17を介してその両側がそれぞれ上記パケット本体3の内側に半円形に開閉し、全体として略円形に開閉するようになっており、その軸部17を介して相対する上記散水用チャッキバルブ11a上に設けられた接続片11bに、ヘリコプターHから上記散水用チャッキバルブ11aの遠隔開閉操作を行うための操作ワイヤ19が接続され、該操作ワイヤ19は、上記パケット本体3内に固定されたガイド部材19a及び上記吊下ワイヤ2におけるメインワイヤ2cの軸方向に適宜間隔で複数設けられたガイド部材19bによってガイドされてヘリコプターHまで延びている。上記散水用チャッキバルブ11aは上記構造に限るものではなく、例えば、複数の散水用チャッキバルブを設け、それらのそれぞれに操作ワイヤを接続することにより選択的ないし全部を開閉自在することで散水する水の量を調節することもでき、同様の機能を有する他の構造のものを用いることができる。

【0014】さらに、上記パケット本体3の外周面に

は、該パケット本体3内に取り込む水の量を調節するための水位調整浮き袋21の取付枠21aが上段、中段、下段に分かれて複数設けられている。なお、上記水位調整浮き袋21の取付枠21aは上記構造に限るものではなく、同様の機能を有する他の構造のものを用いることができ、また、該水位調整浮き袋21を上記パケット本体3の周面に任意の段階に調節可能に設けることができる。

【0015】上記脚部5は、上記パケット本体3の下方に下方向に開放して設けられ、上記パケット本体3における、上記取水用チャッキバルブ9a及び散水用チャッキバルブ11aを含む槽底設備を保護するための保護部材を兼ねたものである。

【0016】上記構成を有する消火用パケットは、ヘリコプターHから吊り下げて、海や河川等の水面上に下ろすことにより、取水用チャッキバルブ9aが外部からの水圧によって自動的に上記パケット本体3の内側に開いて取水口9より水を取り込むことができ、上記パケット本体内に水が満たされると、外部からの水圧が0になるため、上記取水用チャッキバルブ9aが自動的に閉じる。

【0017】しかも、上記パケット本体3の外周面に設けられた取付枠21aに、ヘリコプターHの吊下できる重量に応じて、上段、中段、下段のいずれかに選択的に水位調整浮き袋21を取り付けることにより、上記パケット本体3の該浮き袋21によって浮いている部分より以下、即ち、上記パケット本体3の水面下に没している部分にのみ水を取り込むことができ、それにより、ヘリコプターHが吊下できる重量に応じた所望の量の水を上記パケット本体3内に取り込むことができる。

【0018】そして、ヘリコプターHの機動力を利用することにより、火災現場に短時間に移動することができます、火災の消火に際しては、上記散水用チャッキバルブ11aに接続された操作ワイヤ19による遠隔開閉操作によって該散水用チャッキバルブ11aを開くことにより、上記散水口11から水を散水することができる。このとき、該散水口11の下方に接続され、多数の散水穴15aを有する如雨露15により、火災現場に効率よく、集中的に散水することができる。

【0019】また、上記パケット本体3の下方に、槽底設備の保護部材を兼ねた脚部5が設けられているため、地上への設置も可能であり、それゆえ、上記パケット本体3の底面に設けられた蛇口13により、生活水を確保するための緊急用の貯水タンクに利用することもできる。

【0020】さらに、図示を省略しているが、本発明の消火用パケットの他の実施態様としては、パケット本体3の底面に如雨露を有する複数の散水口を設け、それらの散水口に操作ワイヤ19により選択的ないし全部を開閉自在とした散水用チャッキバルブを設けて、散水の

量を調整可能にすることができる。また、図3に示すように、上述した散水口の一つないし複数に、如雨露の代わりに自由に屈曲可能な送水管45を接続し、ヘリコプターで輸送した水を、建物Aの屋上等に設置された高架水槽Bにその送水管45によって送り込むことにより、断水している建物Aに生活水を供給することができる。上記送水管45は、上記散水口に接続することなく、バケット本体に直接的に接続しておくこともできる。上記送水管の適宜位置に送水を通断するバルブを設ける必要があるのは勿論である。なお、図中60は高架水槽の上部に設けられた給水受入用デッキである。

【0021】

【発明の効果】以上に詳述したように、本発明の消火用のバケットによれば、大容量の水をできるだけ短時間に確保して安全に輸送することができ、且つ効率よく火災現場に散水することができ、また、ヘリコプターが吊下できる重量に応じて、バケット内に取り込む水の量を適宜調節することができる。さらには、災害等によって生活水が不足がちな地域に生活水を供給することができる。

10

*20 H ヘリコプター

*【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る消火用バケットの実施例を示す部分正断面図である。

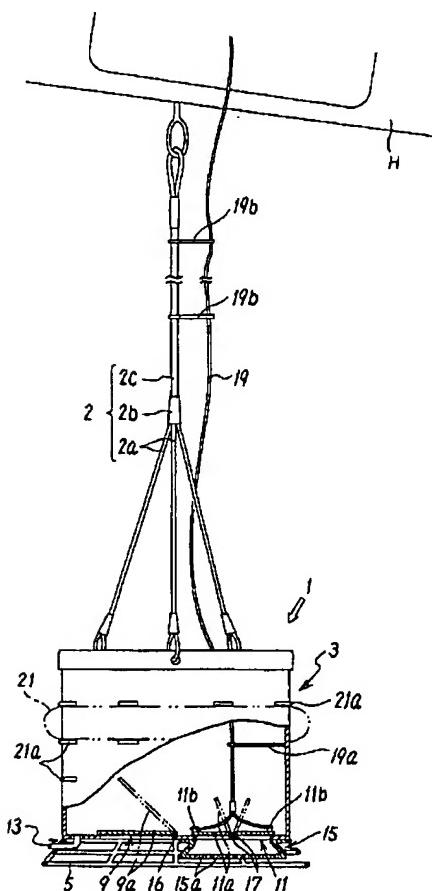
【図2】図1の平面図である。

【図3】本発明の消火用バケットの他の実施態様を示す説明図である。

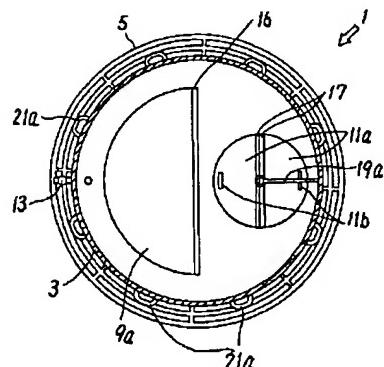
【符号の説明】

- 1 消火用バケット
- 2 吊下ワイヤ
- 3, 33 バケット本体
- 5 脚部
- 9 取水口
- 9a 取水用チャッキバルブ
- 11 散水口
- 11a 散水用チャッキバルブ
- 13 蛇口
- 15 如雨露
- 19, 49 操作ワイヤ
- 21 水位調整浮き袋
- *20 H ヘリコプター

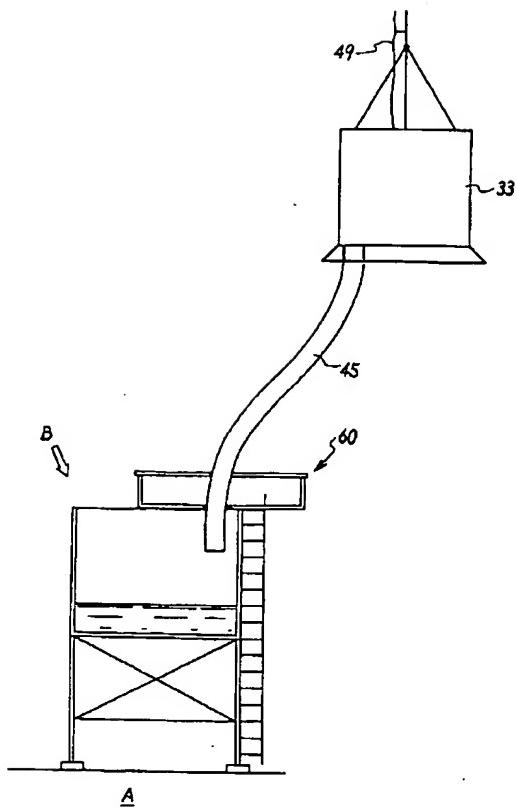
【図1】



【図2】



【図3】



* NOTICES *

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the bucket for fire extinguishing which can be further used for an urgent feed water tank for life water, such as the stricken area, to supply life water to a needy location etc. using the mobile power of a HEL in a forest fire, a city fire, etc. about the bucket for fire extinguishing for sprinkling water thru/or a fire extinguisher from the air by HEL etc.

[0002]

[Description of the Prior Art] Although the bucket for fire extinguishing used by HEL in case of a fire, conveying is well-known from the former, generally the bucket for the conventional fire extinguishing is used for a forest fire, so, it cannot say that it is not necessarily suitable for fire extinguishing of a city fire, but a bucket for fire extinguishing which can do fire extinguishing for insurance efficiently also in a city fire is desired. Moreover, when disaster, such as an earthquake, happens, lack of the life water by a waterworks being divided poses a problem, and to enable it to convey mass life water to a stricken area quickly at insurance with air transport means, such as a HEL which can move a long distance comparatively in a short time, is desired.

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] The technical technical problem of this invention is to offer the bucket for fire extinguishing which secures mass water for a short time as much as possible, and can sprinkle a fire site efficiently [can convey to insurance and]. Moreover, other technical technical problems of this invention are to offer the bucket for fire extinguishing which can adjust suitably the amount of the water incorporated in a bucket according to the weight which can carry out the pendant of the HEL. Other technical technical problems of this invention are to offer the bucket for fire extinguishing with which life water can supply life water to insurance quickly according to disaster etc. in a needy area.

[0004]

[Means for Solving the Problem] In order to solve the above-mentioned technical problem, the bucket for fire extinguishing of this invention The intake equipped with the CHAKKI bulb for a water intake which it comes to connect a pendant wire with a bucket body, opens inside a bucket body with the water pressure from the outside on the base of this bucket body, and incorporates water to the bucket book inside of the body, Water spray opening which equipped the lower part of opening with the watering pot for water spray, and was equipped with the CHAKKI bulb for water spray to which the actuation wire for carrying out remote switching operation was connected is prepared. It is characterized by preparing the leg which served as the protection member of the bottom of the tank facility which contains the above-mentioned CHAKKI bulb for a water intake, and the CHAKKI bulb for water spray in the lower part of the above-mentioned bucket body. Moreover, at least the water which can be justified up and down can attach an adjustment bladder in the attachment frame prepared in the peripheral surface of the above-mentioned bucket, and can form the water supply system of life water, such as a faucet, in it further at the above-mentioned bucket.

[0005]

[Function] If it opens inside the above-mentioned bucket automatically, and the CHAKKI bulb for a water intake can incorporate water and pulls up the above-mentioned bucket from an intake to the appropriate back with the water pressure from the outside by hanging the bucket for fire extinguishing which has the above-mentioned configuration from a HEL, and taking down on the water surface, such as the sea and a river, with the water pressure of internal water, the CHAKKI bulb for a water intake will close automatically, and water will be filled in this bucket.

[0006] Thus, the intensive water spray to a fire point is possible by the remote switching operation from the HEL of the wire which could convey efficient certain mass water to the fire site by using the mobile power of a HEL, and was connected to the CHAKKI bulb for water spray when it was fire extinguishing.

[0007] Moreover, desired amount of water is incorporated in a bucket from adjusting to the attachment frame prepared in the peripheral surface of the above-mentioned bucket in the location which can incorporate the amount of water to which at least the water which can be justified up and down can attach an adjustment bladder in, and a HEL can lift an adjustment bladder at least for this water.

[0008] Furthermore, since the leg which served as the protection member of a bottom of the tank facility under the above-mentioned bucket is prepared, the installation to the ground is also possible and, so, it can also use for the flush tank for urgent by forming water supply systems, such as a faucet, in the side attachment wall of the above-mentioned bucket.

[0009] Life water can be supplied to the building which has stopped the supply of water by connecting a turnable feed pipe freely and moreover, sending water to the head tank installed in the roof of a building by HEL instead of the watering pot formed in opening of the CHAKKI bulb for water spray.

[0010]

[Example] Drawing 1 and drawing 2 show one example of the bucket for fire extinguishing concerning this invention, and this bucket 1 for fire extinguishing connects the approximately cylindrical bucket body 3 of upper limit opening to the pendant wire 2 taken down from HEL H, and forms the leg 5 under this bucket body 3.

[0011] The above-mentioned bucket body 3 comes to connect two or more subwire 2a for hanging from a height by HEL etc. to the upper limit at equal intervals on a periphery, and a pendant is carried out by one Maine wire 2c from HEL H through connection member 2b. Moreover, the intake 9 of the abbreviation hemicycle which prepared CHAKKI bulb 9a for a water intake for incorporating water in this bucket body 3 in the base of the above-mentioned bucket body 3, The water spray opening 11 of the approximate circle form where CHAKKI bulb 11a for water spray for sprinkling the incorporated water was prepared, The faucet 13 used in case the incorporated water is used as life water is formed, and the watering pot 15 which has much water spray hole 15a for sprinkling a fire site efficiently in water under the above-mentioned water spray opening 11 is attached.

[0012] When the above-mentioned bucket 1 is taken down on the water surface, the above-mentioned CHAKKI bulb 9a for a water intake with the water pressure from the outside Open inside a bucket body 3 automatically by using the diameter part of an abbreviation hemicycle as a shank 16, and water is incorporated in this bucket body 3. If the above-mentioned bucket 1 is pulled up from the water after the water of the amount of a request in the above-mentioned bucket body 3 is incorporated, the above-mentioned CHAKKI bulb 9a for a water intake will close automatically with the water pressure of the water incorporated in the bucket body 3. In addition, CHAKKI bulb 9a for a water intake cannot be restricted to the above-mentioned structure, and can use the thing of other structures which has the same function.

[0013] Moreover, the above-mentioned CHAKKI bulb 11a for water spray uses the diameter part of an abbreviation hemicycle as a shank 17. The both sides open through this shank 17 and close to a hemicycle inside the above-mentioned bucket body 3, respectively. To piece of connection 11b prepared on the above-mentioned CHAKKI bulb 11a for water spray which opens and closes in an approximate circle form as a whole, and faces through the shank 17 The actuation wire 19 for performing remote switching operation of the above-mentioned CHAKKI bulb 11a for water spray from HEL H is connected. This actuation wire 19 It was guided to the shaft orientations of guide member 19a fixed in the above-mentioned bucket body 3, and Maine wire 2c in the above-mentioned pendant wire 2 by guide member 19b suitably prepared at spacing, and has extended to HEL H. [two or more] By not restricting the above-mentioned CHAKKI bulb 11a for water spray to the above-mentioned structure, and preparing two or more CHAKKI bulbs for water spray, for example, connecting an actuation wire to those each, the amount of the water which sprinkles by carrying out closing motion free [of all] alternatively can also be adjusted, and other structure things which have the same function can be used.

[0014] Furthermore, attachment frame 21a of the adjustment bladder 21 is divided into an upper case, the middle, and the lower berth, and at least two or more water for adjusting the amount of the water incorporated in this bucket body 3 is prepared in the peripheral face of the above-mentioned bucket body 3. In addition, at least the above-mentioned water cannot be restricted to the above-mentioned structure, and can use the thing of other structures which has the same function, and, as for attachment frame 21a of the adjustment bladder 21, at

least this water can form the accommodation bladder 21 in the phase of arbitration possible [accommodation] at the peripheral surface of the above-mentioned bucket body 3.

[0015] The above-mentioned leg 5 is wide opened downward under the above-mentioned bucket body 3, is prepared, and serves as the protection member for protecting the bottom of the tank facility containing above-mentioned CHAKKI bulb 9 for water intake and CHAKKI bulb 11a for water spray in the above-mentioned bucket body 3.

[0016] If CHAKKI bulb 9a for a water intake can open inside the above-mentioned bucket body 3 automatically with the water pressure from the outside, and can incorporate water from an intake 9 and water is filled by the above-mentioned bucket book inside of the body by hanging from HEL H and taking down on the water surface, such as the sea and a river, since the water pressure from the outside will be set to 0, the above-mentioned CHAKKI bulb 9a for a water intake closes automatically the bucket for fire extinguishing which has the above-mentioned configuration.

[0017] And when at least water attaches the adjustment bladder 21 in attachment frame 21a prepared in the peripheral face of the above-mentioned bucket body 3 alternatively at an upper case, the middle, or the lower berth according to the weight which can carry out the pendant of HEL H Water can be incorporated only into the part hidden below, i.e., the bottom of the water surface of the above-mentioned bucket body 3, from the part which has floated with this bladder 21 of the above-mentioned bucket body 3. By that cause The water of a desired amount according to the weight which can carry out the pendant of HEL H can be incorporated in the above-mentioned bucket body 3.

[0018] And by using the mobile power of HEL H, it can move to a fire site in a short time, and water can be sprinkled from the above-mentioned water spray opening 11 by opening this CHAKKI bulb 11a for water spray on the occasion of fire extinguishing of a fire by remote switching operation with the actuation wire 19 connected to the above-mentioned CHAKKI bulb 11a for water spray. At this time, it connects under this water spray opening 11, and with the watering pot 15 which has much water spray hole 15a, it is efficient in a fire site and it can be sprinkled intensively.

[0019] Moreover, since the leg 5 of the above-mentioned bucket body 3 which served as the protection member of a bottom of the tank facility is formed caudad, the installation to the ground is also possible and, so, can also be used for the flush tank for urgent [for securing life water] at the faucet 13 prepared in the base of the above-mentioned bucket body 3.

[0020] Furthermore, although illustration is omitted, as other embodiments of the bucket for fire extinguishing of this invention, two or more water spray openings which have a watering pot can be prepared in the base of a bucket body 3, the CHAKKI bulb for water spray whose closing motion of all was alternatively enabled with the actuation wire 19 at those water spray openings can be prepared, and adjustment of the amount of water spray can be enabled. Moreover, as shown in drawing 3, life water can be supplied to the building A which has stopped the supply of water by connecting the turnable water pipe 45 to one thru/or the plurality of water spray opening mentioned above freely instead of a watering pot, and sending the water conveyed by HEL into the head tank B installed in the roof of Building A etc. with the water pipe 45. The above-mentioned water pipe 45 can also be directly connected to a bucket body, without connecting with the above-mentioned water spray opening. Of course, it is necessary to prepare suitably the bulb of the above-mentioned water pipe which *** water supply in a location. In addition, 60 in drawing is the deck for water supply acceptance formed in the upper part of a head tank.

[0021]

[Effect of the Invention] As explained in full detail above, according to the bucket for fire extinguishing of this invention, according to the weight which secures mass water for a short time as much as possible, can convey to insurance, can sprinkle a fire site efficiently, and can carry out the pendant of the HEL, the amount of the water incorporated in a bucket can be adjusted suitably. Furthermore, life water can supply life water to a needy area according to disaster etc.

[Translation done.]

BEST AVAILABLE COPY

* NOTICES *

JPO and NCIPPI are not responsible for any
damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the partial forward sectional view showing the example of the bucket for fire extinguishing concerning this invention.

[Drawing 2] It is the plane section Fig. of drawing 1 .

[Drawing 3] It is the explanatory view showing other embodiments of the bucket for fire extinguishing of this invention.

[Description of Notations]

- 1 Bucket for Fire Extinguishing
- 2 Pendant Wire
- 3 33 Bucket body
- 5 Leg
- 9 Intake
- 9a The CHAKKI bulb for a water intake
- 11 Water Spray Opening
- 11a The CHAKKI bulb for water spray
- 13 Faucet
- 15 Watering Pot
- 19 49 Actuation wire
- 21 At Least Water is Adjustment Bladder.
- H HEL

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIP are not responsible for any
damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] The bucket for fire extinguishing which is characterized by providing the following and which is characterized by what water spray opening was prepared and the leg which served as the protection member of the bottom of the tank facility which contains the above-mentioned CHAKKI bulb for a water intake and the CHAKKI bulb for water spray in the lower part of the above-mentioned bucket body was prepared for The intake equipped with the CHAKKI bulb for a water intake which is the bucket for fire extinguishing which comes to connect a pendant wire with a bucket body, opens inside a bucket body with the water pressure from the outside, and incorporates [the base of a bucket body] water to the bucket book inside of the body The CHAKKI bulb for water spray to which the actuation wire for equipping the lower part of opening with the watering pot for water spray, and carrying out remote switching operation was connected

[Claim 2] The bucket for fire extinguishing with which at least the water which can be justified up and down in the attachment frame prepared in the peripheral surface of the above-mentioned bucket is characterized by what the adjustment bladder was attached for in the bucket for fire extinguishing according to claim 1.

[Claim 3] The bucket for fire extinguishing characterized by what the water supply system of life water was formed for in the above-mentioned bucket in the bucket for fire extinguishing according to claim 1 or 2.

[Translation done.]

